

「タイトル」

AIを搭載した自動外観異物検査機

ー 最新技術を応用したプレフィルドシリンジ検査への取り組み

「概要」

弊社は2020年、業界初でAI画像処理ソフトウェアを標準搭載した注射剤用の外観異物自動検査機をリリースしました。AIの採用により、従来の画像処理技術では困難であった検査（例えば、気泡が混在する高粘度液内の異物の判別）が実現し、異物検知率の大幅な向上と誤検知率の低下が顧客の生産ラインで実証されています。検査にAIを活用することで、良品誤検知の低減に伴う費用削減が見込めることや、検査機の調整が格段に簡易化され、オペレータの作業時間を短縮できるメリットがあります。

今回のウェビナーでは、シリンジにフォーカスしながら、弊社のAI検査技術についてご説明いたします。また、今年リリースしたAI搭載の自動検査機と供給・回収装置を一体化したネスト式シリンジ用ラインについてもご紹介いたします。

「シンテゴンテクノロジーについて」

シンテゴンテクノロジーは、グローバルに事業展開するプロセス・包装機械のリーディングサプライヤーです。ボッシュの包装機械事業部であったボッシュパッケージングテクノロジーとして、50年に渡り医薬品および食品分野における技術を中心に事業を展開し、2020年1月からは、ヴァイブリングン（ドイツ）に本社をもつ企業として独立しました。世界15か国以上で30を超える拠点を構え、従業員数は合計6,000名に上ります。注射剤の検査機事業については、日本での技術開発および製造において40年以上にわたる経験と実績があります。弊社の外観異物自動検査機AIMシリーズは、国内だけでも1,000台以上の検査機が製造され、世界50カ国以上の大手製薬会社に導入されています。検査機技術におけるパイオニアとして、革新的な精神を持って、お客様である製薬会社をサポートし、すべての方に安全な注射剤が届くよう貢献していきます。